

10月1日から国保の 「被保険者証」がかわります

富士市国民健康保険の「保険証」が10月1日から変わりますので、新しい「保険証」を9月末日までに郵送いたします。

こんなときは必ず届出を

次のことがあったときは、14日以内に市民課で手続きをして下さい。

10月1日からは使用できませんので、10月1日以降、医療機関にかかる場合

または現在かかっている方も新しい「保険証」を医療機関の窓口に出してください。

こんなとき手続きを		手続きに必要なもの
はいる場合	転入してきたとき 職場の健康保険をやめたとき 子どもが生れたとき	印かん 印かん、職場の健康保険をやめた証明書 印かん、母子手帳、被保険者証
やめる場合	転出するとき 職場の健康保険にはいったとき 死亡したとき	印かん、被保険者証 印かん、両方の被保険者証（職場の保険証が未交付のときは証明できるもの） 印かん、被保険者証
その他	市内で住所がかわったとき 世帯主や氏名がかわったとき 被保険者証をなくしたとき	印かん、被保険者証 印かん、被保険者証 印かん

“夢がいっぱい” 市内小中学校科学作品展

富士市小中学校児童、生徒の科学作品展がこのほど吉原市民会館で開かれました。この作品展はことしで第11回目をむかえ年ごとにすばらしい作品が目立ってきました。出品点

数は小学校が290点、中学校が140点の計430点が会場いっぱいに飾られ、連日、お父さんやお母さんたちでにぎわいました。とくに小学校の作品は、ひまわりや朝顔、ヘチマなどを

観察したものと、昆虫の標本類が多く、また中学校の作品では、紙の染色をはじめ物質の膨張、水のしみ込み方、光の合成などくわしい説明つきで、大人顔までの力作が多く見られ好評を呼びました。



寄贈の「楠の木」を柳島公園に植樹

市民の憩いの場、柳島公園にこのほど楠の木(市の木)3本を植樹しました。これは、日本勧業角丸証券富士支店が社会奉仕のために市に寄贈したもので、3本とも長さ約5m、目通り周約40~50cm(約15万円相当)もの早速、渡辺富士市長および鈴木支店長が植樹を行いました。